

福島県認知症対応薬局推進事業

県民向け認知症啓発イベント

認知症対応薬局って ご存じですか？



～福島県薬剤師会の認知症への取り組み～



(すごろく) 「認知症456」体験会



入場無料

[先着順]

定員になり次第締切

日時

令和8年3月1日



10時00分から12時00分

会場

ビッグパレットふくしま1階
コンベンションホール

定員

200名

一般市民・医療従事者・介護従事者等
どなたでもご参加いただけます。

お問い合わせ先



一般社団法人 福島県薬剤師会

TEL.024-549-2198

〒960-8157 福島県福島市蓬萊町二丁目2番2号

<https://fukuyaku.org> 福島県薬剤師会



「もしかして?」と感じたら、
認知症対応薬局に早めにご相談ください

薬局では、医師の処方せんを持たずに訪問しても、専門的なアドバイスが受けられます。健康管理・維持にぜひお役立てください。



「認知症456(すごろく)」とは?

すごろくで遊びながら、認知症を自分ごととして疑似的に体験してみようという試みで、茨城県水戸市で作成されました。困ったときにはこんな支援があるということも紹介されています。



「認知症だから無理」「認知症だからできない」ではなく、認知症のあるなしに関わらず、やりたいことができ、できることを応援しあえるような、誰にとっても暮らしやすい社会をつくっていくきっかけになることを祈っています。

「認知症の疑い」「見守りが必要」「日常生活に手助けが必要」「常に介護が必要」と、マスを進むごとに様々な認知症の症状が出てきます。

何が起こっているのか、その時に本人はどんな気持ちでいるのか、どんな工夫や支援があるのか、皆さんで話し合いながら進めていきましょう。

(水戸市高齢福祉課 地域支援センター作成資料から抜粋)



茨城県水戸市で作成された「認知症456(すごろく)」を通して、認知症予防のためにできることやサポートの方法、行政の支援体制や周囲の支え方などについて理解を深めていただく機会になれば幸いです。

「認知症456(すごろく)」を作成した水戸市東部高齢者支援センターから、日高友紀子氏(センター長)他スタッフにご来場いただき、作成に至った思いや経緯、水戸市における認知症施策・支援体制などについてもお話いただく予定です。

お申込方法

お申込はこちら

参加を希望される方は、**2月23日(月)**までに
右の二次元バーコードから事前にお申し込みください。
※お席に余裕があれば当日参加も可能です。

